

『自学と日常生活・・・』

今年行っている“数学力アップへの挑戦”ですが、10月末までの提出状況が下の表のとおりです。1年生は6月スタートなので4月と5月の提出はありません。

今年度の学習のテーマは“自学”です。1学期前半は、その意気込みがあったようですが、夏休みあたりから一気に落ちてきたようです。3年生は、入試勉強が・・・というかもしれませんが、休み時間の過ごしている様子を見ると、大きな声を出している人がいるなど、大丈夫？と思ってしまう場面がいくつもありました。進路に対する不安もあるのでしょうか、それは全国の中学3年生が同じ状況であって、あなたたちだけではありません。ただ、そのほとんどの中学3年生は、目標に向かって、黙々と自学をしているのです。自分も中学3年生の頃は、毎日、休み時間に友達と数学の入試問題をどちらが早く解けるかを競っていました。休み時間は、いい隙間時間として活用できるので、重要です。2年生は、体育祭、合唱祭を終えて徐々に自学に取り組む人が見られるようになりました。2年生だけ用意したプリントの枚数が少なかったので数は伸びていませんが、上向きだと感じています。なので、次は少しプリントの枚数を増やしておきます。1年生は、最初の勢いがすっかりなくなっていました。来月から1年生に用意するプリントも少なくしようと思っています。校長面談では楽しいけど、うるさい、わちゃわちゃしていると感じている人がほとんどです。メリハリをつけ、少し落ち着いて自学を行えるようになるといいですね。

“自学と日常生活”は関係ないように思うかもしれませんが、皆さんが思っている以上につながっています。もう一度“自学”見直してみましょう！

数学力アッププリント 11月8日現在				計 1000
	1年生	2年生	3年生	
4月	0	67	135	202
5月	0	29	145	174
6月	134	34	126	294
7月	63	9	54	126
9月	32	4	54	90
10月	27	24	63	114

※ テストは、受ける前から結果が見えるものです。テストの時もちろん大切ですが、それ以上にテストまでにどのように取り組んだかです。1、2年生は定期テストまで1週間あります。自分で納得できる取り組みをしてください。目標は、自分から近づいていくものです。目標から自分に近づいてはくれません。頑張ってください。

生徒会から ※今回から新生徒会の人たちが作成しました。

11月に入って定期テストや受験に向けて、勉強法が気になっている人も多いのではないのでしょうか。そこで国語、数学、英語を担当してくださっている先生方に、各教科のおすすめの勉強法をお聞きしました。ぜひ役立ててください！

教科担当の先生方にインタビュー 国語、数学、英語編

・須藤先生（国語）

教科書を読み、問題をたくさん解いて知識を繰り返すことが大切。習った漢字は日常で使う。

・井上先生（国語）

1人きりの部屋で勉強道具以外は持たずに勉強する。

・今泉先生（数学）

薄い問題集を買って一通り全て解いた後、間違えた問題をもう一度繰り返す。

・駒野先生（数学）

授業分のワークをその日のうちにやり提出する。わからないところは人に聞き、テスト前はわからなかったところだけでも、もう一度解く。数学は暗記科目ではないので繰り返す。

・佐瀬先生（英語）

教科書の key sentence の文を完璧にする。

・岩館先生（英語）

動詞の変化や、新単語の文を暗記するようにし、ワークは必ず進める。

・櫻井先生（英語）

単語を100個覚えるとしたら1週間に6回単語と出会うようにする。そして、文の形の練習をする。

時間は待ってはくれません。自分が出せる最大限の力を出し、後悔のないように、この秋を乗り越えましょう！

『校長先生から』・入試に向けて 3年生は、この時期、平日4時間、休日8時間は必要かな。
定期テスト前、1、2年生も、平日4時間、休日8時間は必要かな。

※時間を目標にするのではなく、やることを考えるとこれぐらいの時間がかかるということです。

国語・数学・英語は、たとえ30分でもいいので、必ず毎日学習しましょう。

国語は、毎日長文読解、1、2年生なら大問1つ。3年生なら大問2つか、そろそろ各都道府県の公立入試問題を1つの都道府県をする。約50日かかりますが、力はつきます。

数学は、ひたすら問題を解く。友達と解き合いっこする。3年生なら国語と同じで、各都道府県の公立入試問題を1つの都道府県をする。

英語は、基本国語と同じ。毎日長文読解、1、2年生なら大問1つ。3年生なら大問2つか、そろそろ各都道府県の公立入試問題を1つの都道府県をする。